

RPAでシステム間のデータ移行の自動化

RPA

基幹系
システム

申請事業者：山口酸素株式会社（都城市）
業種：高圧ガス販売業

コンサル事業者：T I S 西日本株式会社 宮崎事業所
業種：情報サービス・情報通信業

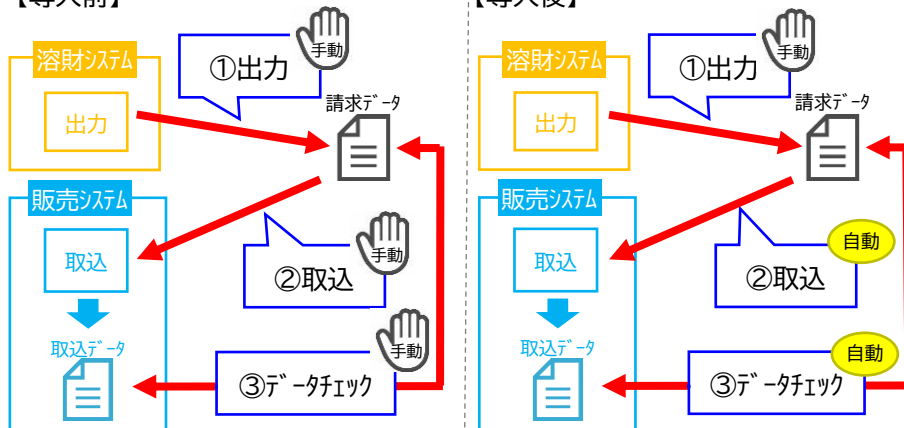


手作業で行っていたデータ移行業務をRPA機能で自動化！

取組の概要

導入部門：総務部
導入業務：販売管理業務
導入目的：データ移行業務の効率化のため
導入技術：SMILEV2「テキスト取込処理機能」「RPA機能」
導入手法：データ取込～データチェックまでの工程を、
テキスト取込処理機能とRPA機能を使って自動化。
導入費用：¥2,900千円（税抜）
（コンサル費用 ¥200千円、導入・他 ¥2,700千円）

【導入前】



②・③の工程の自動化を実現！

取組の背景

●抱えていた問題点

・溶財管理システムから出力されたデータを手作業にて販売管理システム登録しており、担当者の負荷が高い状況だった。

・締め処理が月4回あるため、それに伴い請求処理も月4回実施する必要があり、作業時間が多くなっていた。

●解決に向けた課題設定等

・請求データ出力後の工程を全て自動化することで、人の手を介さずに作業が完了し、作業の効率化・省力化を実現。

取組の成果

1ヶ月の請求業務処理にかかる時間を25%削減

《導入前》

販売管理業務時間：160時間（8時間×20日）
（その内、請求業務処理時間：40時間）

《導入後》

販売管理業務内の請求業務処理を自動化へ
販売管理業務時間：160時間→120時間へ（25%削減を実現）